



年間テーマ 【野菜の栽培を通して、興味、関心をもつ】

テーマ設定理由

プランターを使い野菜の栽培を行っている。日々、水かけを行うことで野菜の成長をじっくり見たりする姿が見られ始めた。その姿から、様々な野菜を知り、興味を持って欲しい。

第1回 活動テーマ

野菜の感触、型を楽しむ

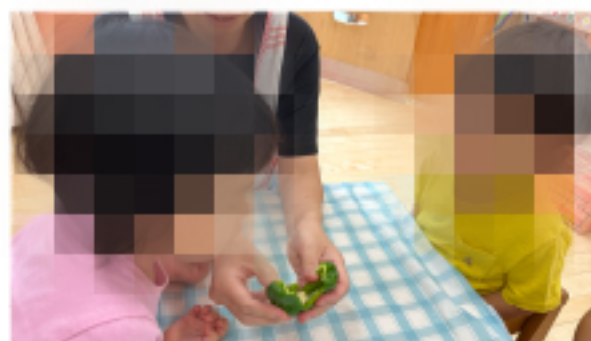
環境設定

一人ひとり、じっくり感触が楽しめるようにお皿に野菜(ピーマン、トマト、なす、とうもろこしのひげ)をのせる

活動内容・子どもの姿の考察



5月に苗植えをおこない毎日水掛けを行い観察をおこなう。収穫時は、自分のトマトを選び取ってもらう。



子どもと一緒にピーマンの中を見てみる。ピーマン、ナスに種がある事に驚く様子が見られ、緊張しながら種を触っている。



実際に一人ずつお野菜をお皿にのせて渡すと、一つずつ緊張した様子で触ったり手にとってじっくり見ている



自分で好きな色を選んでスタンプしていく。やっていくうちに、自分の中で想像が膨らみ、ミッキーマウスのかたちを、「よるのおつきさま」と言って楽しんでスタンプしていた。

振り返り 野菜の苗植えから水かけ、収穫を通して少しずつ野菜に興味を示す様子が見られ始めている。野菜をじっくり触ったり、スタンプを行うことで野菜の形を知ってもらう事ができた。また、ピーマンの中を見てもらい、種がある事を不思議そうに見ている子どもも多かった事から、ピーマンを一人に一つ渡して自分で見てもらうことでまた違った子どもの姿が見られたのではないかと思った。



活動日 2025年7月29日 うさぎ組

年間テーマ [野菜の栽培を通して、興味・関心を持つ]

設定理由 [プランターを使い、野菜の栽培を行っている。日々、水かけを行うことで野菜の成長をじっくり観察する姿が見られた。その姿から、様々な野菜を知り興味を持ってほしいため]

第2回 活動テーマ

◎見たり触ったり嗅いだりして野菜に親しみを持つ

[設定理由]

◎触ったり匂いを嗅いだりしたり、野菜の断面の色や感触を味わってほしいため

環境設定

◎テーブル、椅子

◎はいチーズ！ベジさんとの打ち合わせ等

活動内容・子どもの姿の考察



はいチーズ！ベジの方が来てくれ、まずは緊張をほぐすためにバナナの体操をする。カバンの中からクイズ形式で野菜を見せてくれ、子どもたちも興味津々な様子。小さいサイズのきゅうりを見て赤ちゃんきゅうり！と元気よく答えたり、触ってみて、つぶつぶしてる！と感触を伝える。



きゅうりを切ってもらい、断面を見せてもらう。切った時の音を聞いてサクサク！と言う。中身は白！と言ったり緑！と言ったりと見え方が違った様子。匂いを嗅いでみたり、濡れてる！と言ったり様々な感触を楽しんだ。



チンゲンサイを見せてもらい一枚ずつ葉っぱをちぎり枚数を数えた。くき部分をパキッと折ったり、葉っぱをちぎったりして感触を楽しむ。ナスは長ナスと白いナスを見せてもらう。白いナスは初めて見る子が多く、興味関心を持っていた。長ナスと白いナスを見比べていた。



最後に野菜がどのように育つかボードを使って教えてもらう。タネを蒔き、太陽と水が大好きなことを教えてもらったり、一人ずつ葉っぱを引っ張って収穫を喜んだ。大根！人参！など出てきた野菜を答える姿が見られた。

振り返り

はいチーズ！ベジの方が来てくれ、普段なかなか手にすることの少ないチンゲンサイや白いナスを見せてもらい子どもたちも興味を惹かれていた。実際に手に持ったり、断面を見て色の変化に気が付いたりそれぞれ思ったことを口々にしていた。きゅうりを折ったり、チンゲンサイをちぎったりとさまざまな感触を味わえた。ナスを自分たちで育てていたこともあり、ナスが出てきた時に子どもたちが嬉しそうにしていた。知っているものを自信を持って答えていた姿が印象的だった。



活動日 2025年9月2日 うさぎ組

年間テーマ [野菜の栽培を通して、興味・関心を持つ]

設定理由 [プランターを使い、野菜の栽培を行っている。日々、水かけを行うことで野菜の成長をじっくり観察する姿が見られた。その姿から、様々な野菜を知り興味を持ってほしいため]

第3回 活動テーマ

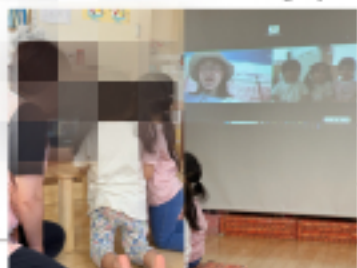
農家さんとの交流を楽しみ野菜に触ってみよう

環境設定

◎プロジェクター、椅子、机

◎はいチーズ!ベジさんとの打ち合わせ等

活動内容・子どもの姿の考察



画面越しに、スタッフ、農家さんが映ると大興奮の子どもたち! 「こんにちは〜」と挨拶されると、「こんにちは〜」と返し、一生懸命手を振る様子が見られた。



「とうもろこし」「おくら」「さつまいも」「栗」「なす」のお野菜を「これは何?」などクイズ形式で聞かれると、思い思いに答えていた。「なす」が出てくると、園でも育てていたこともあり、大きな声で自信を持って答えていた。



農家さんからダンボールに入ったお野菜が届く。ダンボールを持ち「何かなあー」と興味深々の子どもたち! さつまいも、おくら、なすをそれぞれに渡すと匂いを嗅いだり、さつまいもを自分で折って音、中の色を見たりしていた。



頂いたさつまいもで作ったケーキをおやつに食べる。子どもたち同士で「高橋さんが作ってくれたさつまいもだね!」等と会話をしながら食事を楽しんでいた。どんな味がするか聞くと「甘い!」と答えていた。他に頂いた野菜も給食で調理してもらおうと、普段は苦手が残してしまう野菜も「高橋さんが作ってくれたナス!」と言って完食することが出来た。

振り返り 初めてリモートで農家さんとの交流を行う。画面、スクリーンを観た子どもたちは、始めは緊張気味であったが、様々な野菜を見せていただき、クイズ形式で答える場面もあり、子どもたちは徐々に緊張もほぐれ楽しむ様子が見られた。2歳児は最後まで参加することができていた。



活動日 2025年10月7日 うさぎ組

年間テーマ [野菜の栽培を通して、興味・関心を持つ]

設定理由 [プランターを使い、野菜の栽培を行っている。日々、水かけを行うことで野菜の成長をじっくり観察する姿が見られた。その姿から、様々な野菜を知り興味を持ってほしいため]

第4回活動テーマ

◎堆肥に触れてみよう

環境設定

◎机、プロジェクター

◎はいチーズ！ベジさんとの打ち合わせ等

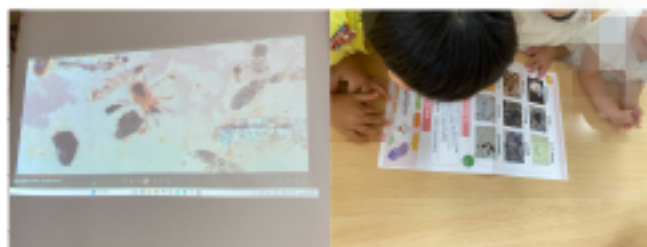
活動内容・子どもの姿の考察



堆肥ってなんだろう？という導入から始まる。野菜ができるには何が必要なのかをイラストを使って話してもらおう。これは分かるかな？という質問に、『雨！』『太陽！』など、きちんと答える姿が見られた。



野菜は「堆肥」という土から出来ることを知る。実際に触ってみて、何が入っているかを観察する。小さな虫がいたり、お米の元となる稲、落花生の殻など、土以外のものを発見していた。匂いは嗅いでみたが、匂いしな—い！と言う。



映像をプロジェクターに映してもらい、目に見えない小さな虫を見せてもらった。『動いてるね！』と興味津々な様子だった。他にも色々な虫がいることを教えてもらい、カニに似た『カニムシ』がお気に入りです！



後日、いつも行っている代々木公園の土を顕微鏡付きのカップに入れて観察する。虫がいるか探してみたり、匂いを嗅いで『葉っぱの匂いがする！』と言う子もいた。

振り返り

公園で見る土と野菜を育てる土が違うことが子どもたちの発見となった。堆肥の中にいた虫をスクリーンで拡大して見ている時は、前のめりになって興味津々な様子で見っていた。後日、公園で土や虫を見て、こないだみんなで見えた虫と違うね！など子どもたち同士話す姿も見られた。



活動日2026年1月23日 うさぎ組

年間テーマ [野菜の栽培を通して、興味・関心を持つ]

設定理由 [プランターを使い、野菜の栽培を行っている。日々、水かけを行うことで野菜の成長をじっくり観察する姿が見られた。その姿から、様々な野菜を知り興味を持ってほしいため]

第5回 活動テーマ

しいたけ栽培

[設定理由]

年間を通して野菜をテーマに栽培活動を行ってきた中で野菜とは異なる育ち方をするしいたけの生長に興味や関心を持てるようにする

環境設定

しいたけ栽培キットをこどもが見やすい場所に設置し、毎日の水やりや観察を通して生長の様子を気付けるようにする

活動内容・子どもの姿の考察

①栽培キットを見た日

栽培キットを初めて見ると、子どもたちは「なにこれ」と興味を示し、不思議そうに覗き込んだり触れたりする姿が見られた。



②日々の水やり

毎日の水やりでは「おおきなあれ」「おいしくなあれ」と声かけしながら霧吹きを行い、小さなしいたけが出てくると「あった」「できた!」と生長に気づき、嬉しそうに友だちや保護者に知らせていた



③しいたけ収穫

しいたけが大きくなると「おおきいね」と喜び収穫では、「とれたよ」と嬉しそうな表情を見せるなど育てることや収穫することへの喜びが感じられた



振り返り

初めてしいたけキットにお水やりをした際、嫌がる子どもも見られたが、毎日の水やりを続けることで、得意になって水やりをする子どもも見られた。日々の観察や、収穫の経験を通し、生長や変化に気付く楽しさや育てる喜びと感じる姿が見られた。